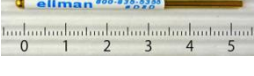
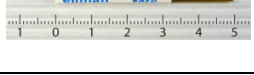
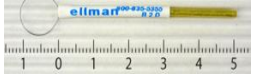


モードおよび出力設定の目安（眼科）

使用症例	使用電極	形状No	形状	用途	初期出力目安		出力幅目安		備考欄
眼瞼下垂 内反症 腫瘍切除	エンパイアニードル電極	EE305		皮膚切開	CUT	BLEND	CUT	BLEND	
					14	14	11～16	10～20	
				止血切開 止血	COAG		COAG		
	9		8～15						
	ハイボアフォーセップ®	J1		止血	BIPOLAR		BIPOLAR		
					2		1～5		
脱毛 睫毛電気分解	マイクロ絶縁針電極	H137		凝固	COAG		COAG		専用ハンドピースへのみ接続可能
					2		1～5		
結膜弛緩症	滅菌済 ホール型電極	D8D		凝固収縮	COAG		COAG		
					10		5～15		
皮膚切開 隆起性腫瘍 翼状片	滅菌済 針電極	A2D		切開	CUT	BLEND	CUT	BLEND	
					9	10	7～15	8～15	
	滅菌済 バリ・チップ電極	A8D		切開	CUT	BLEND	CUT	BLEND	
					9	10	7～15	8～15	
隆起性腫瘍	滅菌済 ダイヤモンド型ループ電極	C3D		組織切除	BLEND		BLEND		
					15		13～20		
	滅菌済 ラウンド型ループ電極	B1D		組織切除	BLEND		BLEND		
					15		13～20		
	滅菌済 ラウンド型ループ電極	B2D		組織切除	BLEND		BLEND		
					20		13～20		

□眼科領域にてよく使用されている内容となり、実際に納入されているものとは異なる場合がございます。

【切開のコツ】

通電のタイミングは必ず、**組織に接触させる前**に開始してください。

（接触した状態で通電すると、RFエネルギーが分散されて切開力が低下します）

先端が**触れるか触れないかぐらいの軽いテンション**で浅く切開してください。

（押し付けると深く切開してしまい、出血が多くなります）

適度なスピードで切開するようにしてください。

（操作スピードが早いと切開はしますが、出血が多くなります）

【止血のコツ】

通電のタイミングは必ず、**組織に軽く接触させた後**に開始してください。

（接触前の通電は、RFエネルギーが集中して組織が切開されてしまいます）

止血の際は血液を除去し、**出血点に軽く接触させてから**行なってください。

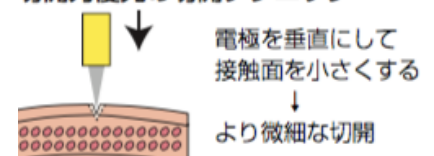
（血液が溜まると血液によりRFが分散されるので効果が落ちます）

また、軽く接触せずに押し付けるとRFの集中度がなくなり止血効果が落ちます）

鑷子を用いた間接止血の際は把持した部位を**軽く挙上**してください。

（挙上することにより、RFが集中しやすく止血作用が早くなります）

切開力優先の切開テクニック



凝固力優先の切開テクニック

